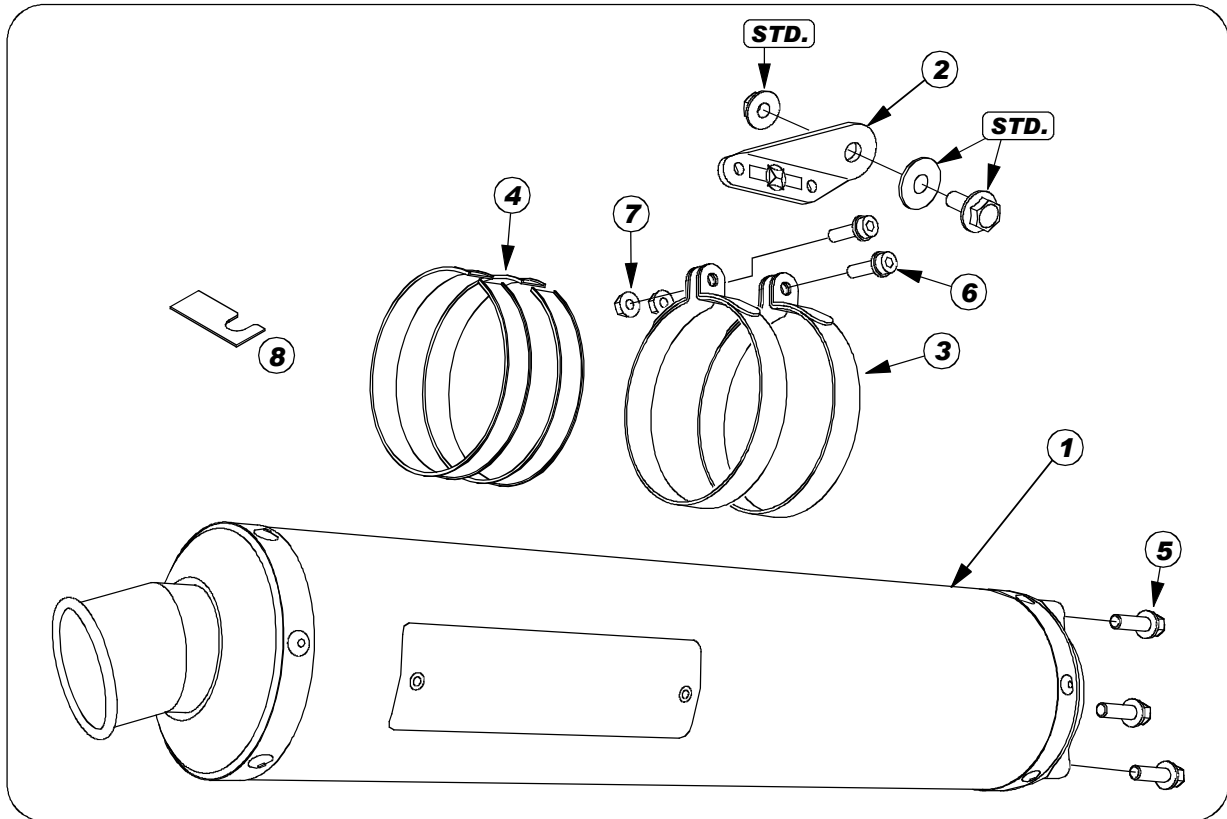


MORIWAKI Generation
 HONDA CB400SF HYPER VTEC
 Part No. 01810-LG1C1-10



No.	部品番号	商品名	入数	単価(税抜)
1	18910-LG1C1-10	サイレンサーCOMP.	1	¥54,000
2	18940-LK168-00	バンドステー	1	¥ 960
3	18931-L3168-00	バンド, サイレンサー	2	¥ 1,200
4	18932-LK168-00	バンドラバー, サイレンサー	2	¥ 300
5	1700-060150-050	ボルト, フランジ六角 6 x 15	3	¥ 70
6	972010-06020	ボルト, フランジキャップ 6 x 20	2	¥ 70
7	982010-06000	ナット, フランジ 6	2	¥ 100
8	3111-00017-0400	バンド, クリップ	1	¥ 180
9	PL-00715233	JMCAカード	1	非売品
10		取扱説明書	1	

【仕 様】

適 応 車 種	HONDA CB400SF (NC39)	年式 1999年以降
キャブレター	スタンダードキャブレター (セッティング不要)	
排 気 騒 音	85dB (JMCA認定)	
商 品 重 量	2.6kg	
オ イ ル 交 換	装着のままでオイル交換可	
オイルフィルター	装着のままでオイルフィルター交換可	
センタースタンド	-----	
そ の 他	-----	

【作業準備】

- 〈工具〉 10, 12, 14mmメガネレンチ
5mm六角棒レンチ
〈その他〉 軍手、脱脂洗剤、ネジロック剤

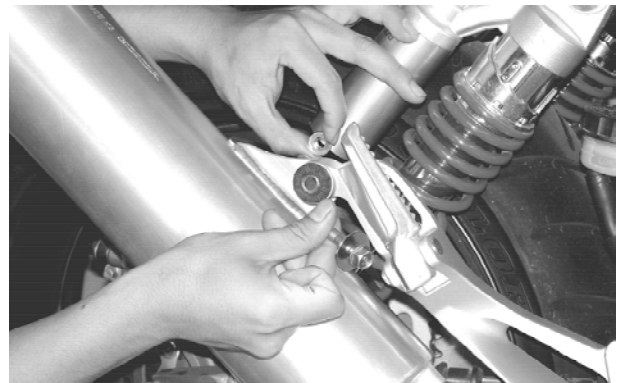
⚠ 注意事項

- ② 作業するときは、けが、やけど防止のため、軍手等を着用して下さい。
- ③ マフラーは非常に高温になります。停車時には、周りに子供が遊んでいたり、狭い場所で人が触れないように十分に気を配って下さい。
- ④ 作業するときは、エンジンを十分冷ましてから行って下さい。やけどをするおそれがあります。
- ⑤ エンジンを運転する際には、換気のよい場所で行って下さい。
- ⑥ マフラー取り付け時に脱落などのトラブルが発生しないよう、各部の締め付けを十分確認して下さい。また、マフラーが各部と干渉しないか確認して下さい。
- ⑦ 走行中の振動によりボルト類が緩むことがありますので、必要に応じて増し締めを行って下さい。特に転倒後には、緩みやすくなりますので必ず点検して下さい。
- ⑧ 本製品は、スタンダード車両を対象としたマフラーです。車両にスイングアーム、リアショック、ステップ等の改造がありますと装着できない場合があります。不正な改造によるマフラー破損等の返品はお受けしておりませんのでご了承下さい。

【作業工程】

《1. スタンダードマフラーの取り外し》

- ① サイレンサーとタンデムステップをつなぐボルトを外します。
※ 本製品の取り付けに再使用します。



- ② エキゾーストパイプとの接合部のボルト3本を外し、サイレンサーを後方に抜きます。

- ③ エキゾーストパイプとサイレンサーの接合部のガスケットを外します。

※ ガスケットは本製品の取り付けに再使用します。大きなつぶれ損傷が有る場合は、新品と交換してください。

HONDA純正部品：ガスケット、マフラー 18292-MV4-000



《2. マフラーの取り付け》

- ① ガスケットをサイレンサーにはめ込んで、エキゾーストパイプに装着します。

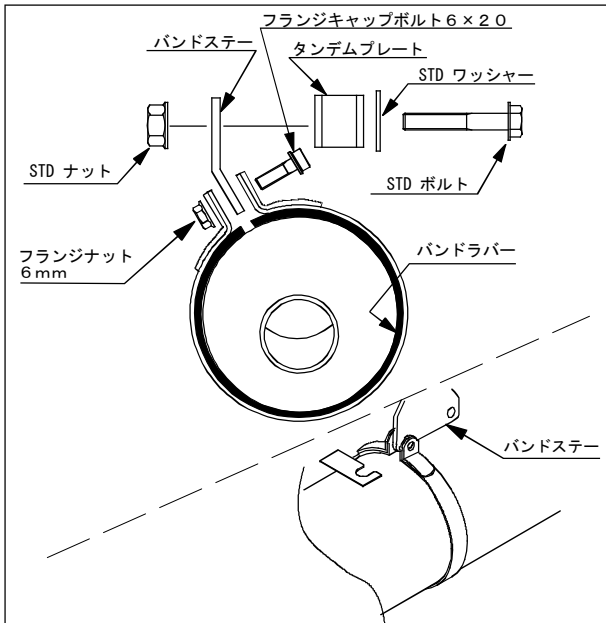
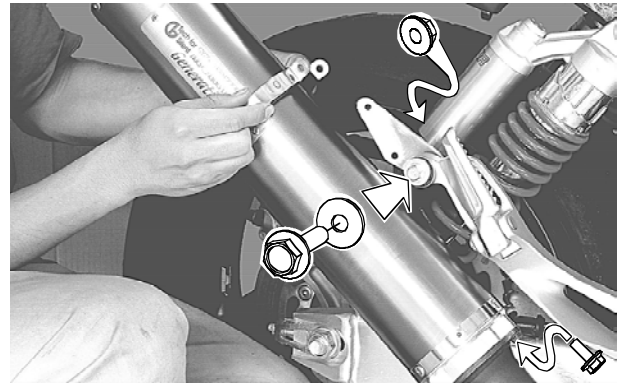


② エンブレム等でサイレンサーの向きを確認し、付属のボルト、フランジ 6 x 15 の 3 本で仮組みします。

※ ボルト装着にあたりネジロック剤の使用をお勧めします。

③ STD. ボルトを使用しタンデムステップ部にバンドステーを取り付けます。

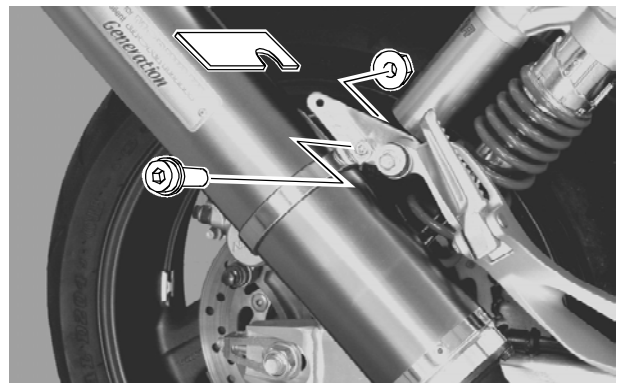
④ バンドラバーをサイレンサーバンドの内側にあてがいながらサイレンサーに取り付けます。



⑤ サイレンサーバンド取り付けの時に、付属のクリップでバンドを保持しておくとボルトを挿入しやすくなります。

⑥ ガasketの噛み込みを注意しながら各部を本締めします。
本締め順序は

- ジョイント部ボルト 3本
締め付けトルク ; 12[N-m] (1.2[kgf-m])
- バンドステー固定部ボルト 1本
- サイレンサーバンド取り付けボルト 2本
; 12[N-m] (1.2[kgf-m])



《4. 確認》

- ① エンジン運転前の確認
 - 車体後部を上下に揺らして、各部に干渉がないか。
 - 脱脂剤を使ってサイレンサー各部を洗浄します。
※ 油分が付着したままマフラーが焼けると焼け色にムラができます。
 - 各ボルト、ナット類の締め忘れがないか。
 - サイレンサーのエンブレムにビニールが貼ってある場合は、剥がして下さい。
※ 熱でビニールが焼けてはがれなくなります。
- ② エンジン運転開始時の確認 (エンジンの熱に十分注意して下さい。)
 - パイプジョイント部から排気漏れがないか。
- ③ エンジン運転後の確認
 - 各部ボルト、ナットのゆるみがないか。



【セッティングについて】

モリワキストリートマフラーは、すべてスタンダード状態で性能が発揮されるように設計されています。したがって、マフラー装着に伴うキャブレターなどのセッティングの必要はありません。

もしマフラー交換に伴う性能悪化が見られるようでしたら、まずエアクリーナーやプラグ等をメンテナンスしてもう一度確認して下さい。

【JMCAについて】

全国二輪車用品連合会（JMCA）は、違法改造部品問題が直接の設立動機となり、警察庁をはじめ、運輸省、通産省の指導のもとに不法製品の一掃とその製品に歯止めをかける活動をしています。

「JMCA認定プレート」にて認定されたマフラーは、（財）日本車両検査協会の公認検査を受け、法規制値をクリアしたうえ、安全をみこした自主規制をもクリアした製品です。

【メンテナンスについて】

マフラーボルトの緩み、排気漏れ、転倒による取り付け不良などを定期的な点検して下さい。

走行による汚れは、市販のピッチクリーナー等をご使用下さい。

本製品は、装着したままオイル、オイルフィルター交換が可能です。

同封のJMCA認定カードは、走行時にご携帯下さい。

本説明書は未永く保管し、メンテナンス等の機会には、活用するようにして下さい。

製品上の問題点、取り付け時の不明点等がありましたら、お気軽にお電話にてお問い合わせ下さい。

**株式会社モリワキエンジニアリング**

〒513-0825 三重県鈴鹿市住吉町6656-5

Tel 059-370-0090 Fax 059-370-0152

HP <http://www.moriwaki.co.jp>